

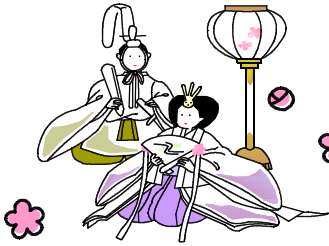


はにしのこ

羽生田小学校

平成25年 3月7日

第11号 戸田光枝



教 育 目 標

豊かに学び、共に未来のふるさとを拓く「はにしのこ」の育成

<徳>みんなと仲良くできる子ども

<知>よく考えて勉強する子ども

<体>心も体も強い子ども

平成24年度 お世話になりました



今年度も残すところ1ヶ月を切りました。お陰様で子どもたちは、夢をもってチャレンジし、努力することが結果につながってくるということを知り、すばらしい成長を遂げて修了することができます。平成24年度の終わりを迎えるに当たり、保護者の皆様・地域の皆様にはいろいろな場面で大変お世話になりました。また、学校教育に御理解と御支援くださりましてお礼申し上げます。来年度もよろしくお祈りいたします。

すばらしい6年生の姿

羽生田小学校の6年生は、6人（男子2人、女子4人）ですが、どの子どもも全力を発揮した姿をみせてくれました。羽生田小学校の伝統を受け継ぎ、自分たちのやるべきことを責任をもって行ったり、下級生の面倒をみたり、様々などころで最高学年の姿を見せて、下級生の良いお手本になってくれました。



<思い出集会の6年生>

例をあげますと、

- ・全校合奏では、自分たちで練習開始をし、リーダーシップを発揮しました。
- ・子ども自転車競技大会では、学科・実技ともにすばらしい結果を残しました。
- ・運動会では、係の仕事や応援合戦、いろいろな演技等、忙しい状況でもやり遂げました。
- ・文化庁の体験劇では、いろいろな役になってしっかり努めました。
- ・校内持久走記録会では、自分の目標に向かって完走しました。
- ・羽っ子ジャンプ（長縄大会）では、回し役になって下級生が跳びやすいように膝を折って回してくれました。

まだまだ、たくさんあるのですが、どんなことも全力で頑張ってくれた姿が印象的でした。ありがとうございます。そして、中学校でも小学校の時のように力を発揮してほしいと思います。

羽っ子ジャンプ (2/13)



昨年度から始まった長縄跳び大会です。異年齢集団（わんぱく班）で協力することを目的に行っています。一人が1回ずつ跳んで8の字につながっていき、15分間に何回跳べるかを競いました。2月13日までに昼休みや休み時間に班ごとに練習をしていました。縄の回し役は、5・6年生です。膝を折って下級生が跳びやすいように回したり、力づけて

<当日の様子>

跳んでいたりする姿は、とても温かくほのぼのとしたものを感じました。お互いに思いやる大切なことがよく分かっている子どもたちです。羽生田小学校の子どもたちの良さがたくさんみられました。

グループは3班だったので、各チームに賞を贈りました。1班「はねっこジャンプ優勝」201回、2班「最強チームワーク賞」185回、3班「超上達したで賞」91回です。

終了後、子どもたちの心に充実感が残りました。



<1年生も頑張る>

入学説明会(2/13)

来年度入学生の児童と保護者をお迎えして、羽生田小学校の入学説明会を行いました。来年の入学児は7名(男子2名、女子5名)です。期待に胸をふくらませてくるので、学校の取り組む方針や、準備のこと、PTAの様子等を話しました。初めて入学させる保護者の方にとっては不安があると思いますが、安心していただく機会になれば幸いです。

すけがい保育園児学校体験(2/28)



<2年生の縄跳び>

2月28日(木)にすけがい保育園の園児7名が、羽生田小学校に体験に来て、本校の1・2年生と一緒に体験学習を行いました。本校の1・2年生は、自作の紙芝居(たぬきの糸車)を読んであげたり、なわとびの妙技(前跳び、駆け足跳び、あや跳び、二重跳び)を見せてあげたりしました。その後、ゲームを楽しんだり、折り紙を折ったりして1時間を過ごしました。1・2年生は、お兄さんお姉さんとして接していたので、頼もしく思いました。園児の皆さんはきっと入学を楽しみにしてくれたのではないかと思います。



<1年生の紙芝居>

子ども110番の家へ挨拶

今年度もあと1ヶ月となり、今まで子どもたちを陰から支えてくださった「子ども110番の家」のお礼に児童と職員でうかがいました。5自治会方面に分かれて1軒1軒訪問し、雷やトイレ・水飲み、不審者防止や夏の熱中症防止等、いろいろお世話になったお礼の挨拶と、来年度のお願いにおうかがいしました。今後もしっかりお願いします。



<挨拶の様子>

思春期講座

平成24年度3学期の授業参観と懇談会がありました。その中で5・6年生対象に、子育て親育ち講座「思春期を迎えたあなたへ」という題で、県家庭教育オピニオンリーダー顧問・町教育委員長の池節子先生に御講話いただきました。思春期の特徴は、いろいろなことを考えたり、思ったりして心が揺れ動くことが起こること。それは、決して変なことではないこと。その様子を、モデルを使って、子どもたちにも分かりやすく話していただきました。そして、「あなたたちはみんなに愛されていること、命を大切に一人では悩まないこと」等、お話しくれました。



<揺れ動く心を>

子どもたちの感想に、『心が揺れ動いた時には、自分を変ではなく、誰かに相談したり、あまり悩まないようにしたりしたい。』と書かれていました。少しでも心構えとして理解できたのかなと思いました。

お知らせ 1

3月19日(火)に第64回卒業式を行います。今まで保護者の皆様、地域の皆様に見守られながら6年間を過ごした6名が羽生田小学校を卒業します。大変立派に成長した6名の巣立ちを喜ぶとともに、中学校に進学しても一人ひとりの良さを十分に発揮してくれることを願っています。子どもの陰になり支えていただきました皆様にお礼申し上げます。

お知らせ 2

3月23日(土)にみぶ羽生田産業団地とそこにつながる産業道路の開通式を行うという連絡がありました。熱気球にも小学生を乗せてくださるそうです。高いところから羽生田地域が見渡せることができます。朝早いほど乗れる可能性が高いということで、朝の7時から搭乗します。

式典の時刻は午前10:00~です。もし時間がありましたら出かけてみてください。